

平成 23 年 7 月 20 日（水）
愛知県健康福祉部健康担当局
生活衛生課食品安全対策グループ
担当 山本、遠藤 内線 3254・3266
（ダイヤルイン）052-954-6297

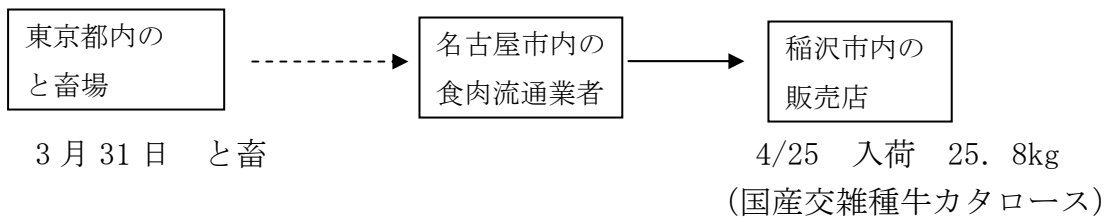
暫定許容値を超える放射性セシウムが検出された稲わらを給餌されていた可能性のある牛の肉が愛知県内に流通したことについて（第 7 報）

① 新たな流通が確認された事例

本日（7 月 20 日）、販売業者から、暫定許容値を超えて放射性セシウムが検出された稲わらを給餌されていた可能性がある福島県内の農家から出荷された牛の肉が愛知県内に流通しているとの連絡がありました。

当県において調査したところ、流通等の状況は次のとおりでした。

稲沢市内の食肉販売業者



※内、約 20%は廃棄し、
残りは全て販売済

○販売店の名称：株式会社山彦 南大通店（精肉）

○販売店の住所：稲沢市稲沢町前田 3 4 8 - 1

○販売日：5 月 1 日～5 月 14 日（全量販売済）

○販売名称：国産交雑種 牛カタロース肉すき焼き用
国産交雑種 牛カタロース肉しゃぶしゃぶ用
国産交雑種 牛カタロース肉焼肉用
国産交雑種 牛カタロース切り落とし

）パック販売

○個体識別番号：04499-06079（個別のパックのラベルに表示）

（7 月 18 日に、厚生労働省から個体識別番号が公表された 4 1 1 頭のうちの 1 頭です。）

※消費者の皆様へお願い

上記の販売店で購入された、該当すると思われる牛肉が家庭内に保管されている場合には、下記の営業者あてにご連絡いただくか、または愛知県健康福祉部健康担当局生活衛生課までご連絡ください。

J A あいち経済連経営企画部 : 052-951-3630（午前 9 時～午後 5 時）

愛知県健康福祉部健康担当局生活衛生課 : 052-954-6297（午前 9 時～午後 5 時）

※報道機関へのお願い

本件に係る販売店への取材には、ご配慮いただきますようお願いいたします。

② 7月18日（月）に発表した県内流通品の検査結果が判明した事例について

7月18日（月）に発表いたしました、(株)ヤマナカ日進フランテ館、株式会社丸一精肉（大口店、アピタ知立店）及び北名古屋市内の販売店に係る牛肉について、富山県が当該牛肉と同一個体（個体識別番号：08365-63274）の肉の検査を実施した結果、下記のとおり暫定規制値以下であることが確認された旨、本日、富山県が発表を行いました。

記

個体識別番号：08365-63274

品目	生産地	検査結果（単位：Bq/kg）	
		放射性ヨウ素	放射性セシウム （セシウム 134+137）
牛肉	福島県喜多方市	不検出	不検出
食品衛生法の暫定規制値		なし	500

検査機関：富山県衛生研究所

（参考）

愛知県発表	販売店	販売品	販売期間
第3報 7月18日	(株)ヤマナカ 日進フランテ館	国内産和牛ステーキ用（ロース肉） 国内産和牛焼肉、あみ焼き用（ロース肉） 国内産和牛うす切り（ロース肉） 国内産和牛しゃぶしゃぶ用（ロース肉）	6/15～6/22
第4報 7月18日	株式会社丸一精肉 大口店	黒毛和牛小間切れ	6/8～6/11
	株式会社丸一精肉 アピタ知立店	黒毛和牛小間切れ	6/9
第5報 7月18日	北名古屋市内の 販売店		自家消費

今後は、同様の事例につきましては、毎日午後3時までに調査を終了したものについて、午後5時に資料配布させていただきます。

なお、緊急なものについてはこれまでと同様にその都度公表させていただきます。